

苫小牧工業高等専門学校		開講年度	令和06年度 (2024年度)		授業科目	人文社会科学特論Ⅲ	
科目基礎情報							
科目番号	0039			科目区分	一般 / 必修		
授業形態	授業			単位の種別と単位数	学修単位: 2		
開設学科	創造工学専攻			対象学年	専2		
開設期	後期			週時間数	2		
教科書/教材	特に無し。適宜、資料を配布する。						
担当教員	多田 光宏						
到達目標							
技術者倫理に関わる基本的な概念や考え方を身につけ、事例研究を通して、技術者としてのあるべき姿勢について考えることができる。							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
技術者が関わる倫理について理解し、その理解に従って、物事を考えることができる。		講義の内容をよく理解し、自分の考えを的確に述べることができる。		講義の内容を理解し、自分の考えを述べることができる。		講義の内容が理解できず、自分の考えを述べることができない。	
学科の到達目標項目との関係							
Ⅰ 人間性 Ⅱ 創造性 Ⅲ 国際性							
教育方法等							
概要	技術者倫理に関わる基本的な概念や考え方を、事例研究を通して、技術者として身に着けるべき姿勢について講義する。						
授業の進め方・方法	映像教材やその他のメディアによる事例についてのグループディスカッションを取り入れながら、主に講義形式で行う。						
注意点	自分で考えること、情報を収集することが求められるので、主体的に講義に参加する姿勢が重要である。						
授業の属性・履修上の区分							
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☒ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
後期	3rdQ	週	授業内容		週ごとの到達目標		
		1週	ガイダンス 技術者倫理とは？		技術者倫理の基本的な考え方を理解することができる。		
		2週	製造物とものの見方・捉え方①		製造物と価値観の関わりについて理解することができる。		
		3週	製造物とものの見方・捉え方②		製造物と価値観の関わりについて理解することができる。		
		4週	製造物とものの見方・捉え方③		製造物と価値観の関わりについて理解することができる。		
		5週	技術者に固有の倫理①		技術者に求められる固有の倫理について理解することができる。		
		6週	技術者に固有の倫理②		技術者に求められる固有の倫理について理解することができる。		
		7週	技術者に固有の倫理③		技術者に求められる固有の倫理について理解することができる。		
	4thQ	8週	技術者の失敗①		公害問題と技術者の関りについて理解することができる。		
		9週	技術者の失敗②		公害問題と技術者の関りについて理解することができる。		
		10週	技術者の失敗③		公害問題と技術者の関りについて理解することができる。		
		11週	技術者像について①		技術者の在り方について考えることができる。		
		12週	技術者像について②		技術者の在り方について考えることができる。		
		13週	技術者像について③		技術者の在り方について考えることができる。		
		14週	まとめ①		技術者倫理というものを理解することができる。		
		15週	まとめ②・課題作成		技術者倫理というものを理解することができ、問題について自分の考えを述べることができる。		
16週							
評価割合							
	レポート		発表	討論	合計		
総合評価割合	60		15	25	100		
基礎的能力	60		15	25	100		
専門的能力	0		0	0	0		
分野横断的能力	0		0	0	0		